

2018年度第4回 JA北海道厚生連 帯広厚生病院倫理審査委員会 会議の記録概要

倫理審査委員会 事務局

開催日時	2018年8月2日（木） 18:00 ～ 18:15
開催場所	JA北海道厚生連帯広厚生病院 事務会議室2
出席委員名	保前 英希「委員長」、秋川 和聖、菊池 創（代理）、山内 英智、田村 広志（代理）、中島 悠雄、加藤 広美、北村 延夫、岩田 明子
委員数	出席委員数：9名／全委員数：10名
審議課題：審議結果を含む主な議論の概要	

研究課題番号	2018-026
審議案件名	収縮能障害を認めた心不全患者において腎機能障害・貧血及び心臓交感神経機能障害が予後にもたらす影響についての研究
実施責任者	循環器内科 主任部長 高橋 亨
審議内容	【迅速審査】新規に研究計画申請された当該課題について、資料に沿って研究の背景、目的、方法等について委員長より説明された。侵襲・介入ない後ろ向き研究であるため迅速審査として審査を行い平成30年8月2日付けで承認とした。
審議結果	承認

研究課題番号	2018-027
審議案件名	成人発症スティル病に対するカルシニューリン阻害剤の有用性の検討
実施責任者	消化器内科 医長 清水 裕香
審議内容	【迅速審査】新規に研究計画申請された当該課題について、資料に沿って研究の背景、目的、方法等について委員長より説明された。侵襲・介入ない後ろ向き研究であるため迅速審査として審査を行い平成30年8月2日付けで承認とした。
審議結果	承認

研究課題番号	2018-028
審議案件名	看護研究の北海道農村医学会発表への出題について (繰り返し化学療法を受ける泌尿器科系がん患者の治療に関する認識)
実施責任者	西8病棟 看護師 前道 佑美
審議内容	【迅速審査】新規に研究計画申請された当該課題について、資料に沿って研究の背景、目的、方法等について委員長より説明された。侵襲・介入ない研究であるため迅速審査として審査を行い平成30年8月2日付けで承認とした。
審議結果	承認

研究課題番号	2018-029
審議案件名	看護研究「がん患者の全人的苦痛のアセスメントに対する一般病棟看護師の抱く困難感」の北海道農村医学会研究発表の出題について
実施責任者	訪問看護ステーション 看護師 市橋 裕子
審議内容	【迅速審査】新規に研究計画申請された当該課題について、資料に沿って研究の背景、目的、方法等について委員長より説明された。侵襲・介入ない研究であるため迅速審査として審査を行い平成30年8月2日付けで承認とした。
審議結果	承認
研究課題番号	2018-030
審議案件名	多発性硬化症患者における血清ビタミンD濃度の季節的変動と臨床症状に関する研究
実施責任者	神経内科 第2主任部長 加納 崇裕
審議内容	新規に研究計画申請された当該課題について、実施責任者より研究の概要、事前審査、倫理的配慮について説明された。通常診療で行う採血を余剰に採取する軽微な侵襲が伴う研究であり、実施責任者に同意の取得方法や倫理的配慮等について確認し、研究実施の妥当性について審議した。
審議結果	承認
研究課題番号	2018-031
審議案件名	多忙期の睡眠実態調査から睡眠障害予防の保健指導の有効性の検討について
実施責任者	総務課 保健師 太田 由紀
審議内容	新規に研究計画申請された当該課題について、実施責任者より研究の概要、事前審査、倫理的配慮について説明された。侵襲・介入ないが前向き研究である為、実施責任者に同意の取得方法や倫理的配慮等について確認し、研究実施の妥当性について審議した。 説明文書への同意撤回が可能な旨、また、その方法を明記することを条件に承認とした（説明文書については、平成30年8月22日確認）。
審議結果	条件付承認